



## 2024年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年12月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社稲葉製作所

コード番号 3421 URL https://www.inaba-ss.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲葉 裕次郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 武田 浩 TEL 03-3759-5181

四半期報告書提出予定日 2023年12月15日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年7月期第1四半期の連結業績（2023年8月1日～2023年10月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期第1四半期	10,423	5.4	592	△24.3	683	△20.9	458	△20.5
2023年7月期第1四半期	9,892	7.8	782	198.8	864	144.0	576	165.9

(注) 包括利益 2024年7月期第1四半期 433百万円 (△24.4%) 2023年7月期第1四半期 573百万円 (179.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年7月期第1四半期	27.79	ー
2023年7月期第1四半期	34.96	ー

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年7月期第1四半期	58,127	42,485	73.1	2,577.07
2023年7月期	59,147	42,435	71.7	2,574.03

(参考) 自己資本 2024年7月期第1四半期 42,485百万円 2023年7月期 42,435百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年7月期	ー	13.00	ー	23.00	36.00
2024年7月期	ー				
2024年7月期(予想)		16.00	ー	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年7月期の連結業績予想（2023年8月1日～2024年7月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,500	5.9	1,260	12.2	1,430	10.5	1,170	36.0	70.97
通期	44,000	5.2	2,570	△6.7	2,910	△6.3	2,270	15.2	137.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年7月期1Q	17,022,429株	2023年7月期	17,922,429株
② 期末自己株式数	2024年7月期1Q	536,336株	2023年7月期	1,436,336株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年7月期1Q	16,486,093株	2023年7月期1Q	16,486,093株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(収益認識関係) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減率 (%)
売上高	9,892	10,423	5.4
営業利益	782	592	△24.3
経常利益	864	683	△20.9
親会社株主に帰属する四半期純利益	576	458	△20.5

当第1四半期連結累計期間の国内経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和や外国人観光客の増加によるインバウンド需要の回復などにより、景気は緩やかな回復基調にあります。一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化の影響によるエネルギー・原材料価格の上昇、物価高のなかで足踏みが続いている個人消費など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、鋼製物置市場においては、製品価格の値上げや物価の高止まりに伴い個人消費が振るわなかった影響などから、厳しい市況が継続しております。オフィス家具市場においては、新しい働き方に対応したオフィスのリニューアル需要などが増え、堅調な市況が継続しております。

当第1四半期連結累計期間の鋼材価格は、前年同期の水準を上回って推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高10,423百万円（前年同期比5.4%増）、営業利益592百万円（前年同期比24.3%減）、経常利益683百万円（前年同期比20.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益458百万円（前年同期比20.5%減）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	売上高 (百万円)			セグメント利益又は損失 (△) (百万円)		
	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減
鋼製物置	7,182	7,309	126	1,040	925	△114
オフィス家具	2,711	3,114	403	21	△38	△60
調整額	△0	—	0	△278	△294	△15
合計	9,892	10,423	530	782	592	△190

#### （鋼製物置事業）

鋼製物置事業の売上高は7,309百万円（前年同期比1.8%増）となり、前年同期に比べ126百万円増加いたしました。セグメント利益は925百万円（前年同期比11.0%減）となり、広告宣伝費や販売促進費などが増加したことから、前年同期に比べ114百万円減少いたしました。

#### （オフィス家具事業）

オフィス家具事業の売上高は3,114百万円（前年同期比14.9%増）となり、前年同期に比べ403百万円増加いたしました。セグメント損益は38百万円の損失（前年同期は21百万円の利益）となり、売上総利益の減少に加え人件費などが増加したことから、前年同期に比べ60百万円減少いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

	前連結会計年度末 (百万円)	当第1四半期連結会計期間末 (百万円)	増減(百万円)
流動資産	31,179	29,799	△1,380
固定資産	27,967	28,328	360
資産合計	59,147	58,127	△1,019
流動負債	13,832	12,818	△1,013
固定負債	2,879	2,823	△55
負債合計	16,711	15,642	△1,069
純資産	42,435	42,485	50

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、次のとおりであります。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,380百万円減少して29,799百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金の減少1,254百万円であります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ360百万円増加して28,328百万円となりました。主な変動要因は、有形固定資産のその他に含まれる建設仮勘定の増加513百万円、減価償却費の発生による機械装置及び運搬具の減少238百万円であります。

この結果、資産合計は58,127百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,019百万円減少いたしました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1,013百万円減少して12,818百万円となりました。主な変動要因は、支払手形及び買掛金の減少344百万円、電子記録債務の減少595百万円、未払法人税等の減少467百万円、賞与引当金の増加345百万円であります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ55百万円減少して2,823百万円となりました。主な変動要因は、退職給付に係る負債の減少25百万円、固定負債のその他に含まれる受入営業保証金の減少24百万円であります。

この結果、負債合計は15,642百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,069百万円減少いたしました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ50百万円増加して42,485百万円となりました。主な変動要因は、配当金支払による利益剰余金の減少383百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加458百万円、並びに自己株式消却による資本剰余金の減少270百万円、利益剰余金の減少880百万円及び自己株式(控除項目)の減少1,150百万円であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.4ポイント増加して73.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年7月期の連結業績予想については、2023年9月13日に公表いたしました数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,754,684	12,499,875
受取手形及び売掛金	7,075,211	7,067,021
電子記録債権	2,506,321	2,502,748
有価証券	3,499,981	3,600,172
商品及び製品	2,919,702	2,754,839
仕掛品	536,402	502,953
原材料及び貯蔵品	518,297	498,081
その他	371,390	375,958
貸倒引当金	△2,100	△2,133
流動資産合計	31,179,892	29,799,517
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,127,562	7,079,590
機械装置及び運搬具(純額)	4,238,646	4,000,327
土地	11,511,323	11,542,141
その他(純額)	427,979	953,266
有形固定資産合計	23,305,511	23,575,325
無形固定資産	315,832	303,679
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	305,383	328,495
その他	4,040,772	4,120,854
投資その他の資産合計	4,346,155	4,449,350
固定資産合計	27,967,499	28,328,354
資産合計	59,147,392	58,127,872
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,718,499	3,373,701
電子記録債務	5,913,350	5,318,041
未払法人税等	746,414	278,753
製品補償引当金	81,990	38,283
賞与引当金	355,526	700,818
その他	3,016,325	3,108,559
流動負債合計	13,832,107	12,818,158
固定負債		
役員退職慰労引当金	25,508	13,086
役員株式給付引当金	164,609	179,087
退職給付に係る負債	1,204,787	1,179,598
その他	1,484,727	1,452,199
固定負債合計	2,879,632	2,823,971
負債合計	16,711,740	15,642,129

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,132,048	1,132,048
資本剰余金	1,033,580	763,500
利益剰余金	41,729,831	40,923,639
自己株式	△1,836,045	△685,593
株主資本合計	42,059,415	42,133,594
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	240,629	223,696
退職給付に係る調整累計額	135,607	128,451
その他の包括利益累計額合計	376,237	352,148
純資産合計	42,435,652	42,485,742
負債純資産合計	59,147,392	58,127,872

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2022年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)
売上高	9,892,696	10,423,273
売上原価	7,135,902	7,721,927
売上総利益	2,756,793	2,701,346
販売費及び一般管理費	1,974,173	2,109,217
営業利益	782,619	592,128
営業外収益		
受取利息	1,988	2,593
受取配当金	605	834
作業くず売却益	47,345	48,591
電力販売収益	20,740	25,529
雑収入	19,102	22,811
営業外収益合計	89,782	100,360
営業外費用		
支払利息	230	249
電力販売費用	7,407	7,144
雑損失	65	1,153
営業外費用合計	7,702	8,547
経常利益	864,699	683,941
特別利益		
固定資産売却益	552	2,276
投資有価証券売却益	—	6,194
保険解約返戻金	—	2,717
特別利益合計	552	11,188
特別損失		
固定資産除却損	0	5,609
減損損失	5,760	—
特別損失合計	5,760	5,609
税金等調整前四半期純利益	859,492	689,520
法人税、住民税及び事業税	381,592	257,530
法人税等調整額	△98,523	△26,091
法人税等合計	283,068	231,439
四半期純利益	576,423	458,081
親会社株主に帰属する四半期純利益	576,423	458,081

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2022年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)
四半期純利益	576,423	458,081
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,128	△16,932
退職給付に係る調整額	△4,853	△7,155
その他の包括利益合計	△2,724	△24,088
四半期包括利益	573,699	433,992
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	573,699	433,992

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年9月13日開催の取締役会決議に基づき、2023年10月31日付けで、自己株式900,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金が270,080千円、利益剰余金が880,371千円、自己株式(控除項目)が1,150,452千円それぞれ減少し、当第1四半期連結会計期間末において資本剰余金が763,500千円、利益剰余金が40,923,639千円、自己株式(控除項目)が685,593千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年8月1日至2022年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鋼製物置	オフィス家具	計		
売上高					
一時点で移転される財又はサービス	7,181,630	2,711,065	9,892,696	—	9,892,696
一定期間にわたり移転される財又はサービス	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	7,181,630	2,711,065	9,892,696	—	9,892,696
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	7,181,630	2,711,065	9,892,696	—	9,892,696
セグメント間の内部売上高又は振替高	660	—	660	△660	—
計	7,182,290	2,711,065	9,893,356	△660	9,892,696
セグメント利益	1,040,033	21,157	1,061,191	△278,571	782,619

(注) 1. 調整額の内容は、以下のとおりであります。

(1) セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△660千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント利益の調整額△278,571千円は、セグメント間取引消去33千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△278,605千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「オフィス家具」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては5,760千円であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2023年8月1日 至 2023年10月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鋼製物置	オフィス家具	計		
売上高					
一時点で移転される財又はサービス	7,284,680	3,114,268	10,398,949	—	10,398,949
一定期間にわたり移転される財又はサービス	24,324	—	24,324	—	24,324
顧客との契約から生じる収益	7,309,005	3,114,268	10,423,273	—	10,423,273
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	7,309,005	3,114,268	10,423,273	—	10,423,273
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,309,005	3,114,268	10,423,273	—	10,423,273
セグメント利益又は損失 (△)	925,183	△38,861	886,322	△294,193	592,128

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△294,193千円は、セグメント間取引消去32千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△294,226千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項 (セグメント情報等)」に記載のとおりであります。